

Transformation of the US marketplace アメリカ市場の変革

Lonn Taffel
Marex – Matthews Group

ロン・タフェル
マレックス — マシュー・グループ



アメリカ市場の変革

- トウモロコシとエタノール
- 大豆油と再生可能ディーゼル
- **輸出市場から国内市場に移行する大豆**
部分的に南米との競争激化／アメリカの輸出需要の低減などのため
- **製品—大豆油は国内市場へ、大豆ミール(大豆粕)は輸出市場へ。**

圧搾大豆への殺到—圧搾大豆の拡大

- 再生可能ディーゼル生産ブームの背景にあるカリフォルニア州の低炭素燃料基準等の連邦および州政策
- 2010年の再生可能ディーゼル生産能力は1億ガロン／年であり、2020年には8億ガロンでした。ブームは2021年に始まり、生産は16億ガロンまで倍増し、2022年には10億ガロンから26億ガロンに上昇しました。
- 再生可能ディーゼル生産能力は、今年1月のバイオディーゼルの生産能力を上回りました。
- 今年の年末時点の能力は410万と見込まれています。2024年には550万、2025年には60億、2026年には74億に達すると予想されます。

- 再生可能ディーゼルの拡大は、大手石油会社および精製業者（シェブロン／バンジ、ADM／マラソン）との連携に繋がりました。そしてその背景には、アメリカ圧搾大豆の生産能力の驚異的拡大があります。
- 2025/26年までに、圧搾大豆の生産能力は2020/21年と比べ7億3400万ブッシェル増加すると予想されています。



圧搾大豆の新しい生産能力

2022-23年

オハイオ州カーギル・シドニー 新工場 100,000
アイオワ州シェルロック 新工場 110,000

2023-24年

ADMノースダコタ州スピリットウッド 新工場 150,000
ミネソタ州エプトミー・クルックストン 新工場 120,000
AGP Sアイオワ州ブラフ 50,000の拡張

2024-25年

バンジ イリノイ州カイロ 135,000の拡張
バンジ ルイジアナ州デスターハン 135,000の拡張
NDSP ノースダコタ州キャッスルトン新工場 125,000
プラチナム・クラッシュ アイオワ州アルタ 新工場 110,000
バートレット カンザス州モンゴメリー郡 新工場 110,000
マーキス イリノイ州ヘネピン 新工場 120,000

2025-26年

ノーフォーク ネブラスカ州ノーフォーク 新工場 110,000
AGP ネブラスカ州デビッドシティ 新工場 140,000

2023/24	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Total
生産能力	7.170	7.330	7.410	7.410	7.410	7.410	7.410	7.410	7.465	7.520	7.520	7.575	
ひと月の日数	30	31	30	31	31	29	31	30	31	30	31	31	
総月間生産能力	215.1	227.2	222.3	229.7	229.7	214.9	229.7	222.3	231.4	225.6	233.1	234.8	2715.9
月間圧搾量	174.8	201.7	202.0	209.0	208.0	189.5	201.0	190.0	191.0	183.0	188.0	182.0	2320.0
2024/25	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Total
生産能力	7.745	7.810	7.810	7.810	7.920	8.030	8.030	8.095	8.165	8.165	8.165	8.235	
ひと月の日数	30	31	30	31	31	29	31	30	31	30	31	31	
総月間生産能力	232.4	242.1	234.3	242.1	245.5	224.8	248.9	242.9	253.1	245.0	253.1	255.3	2919.5
月間圧搾量	175.0	218.0	214.0	220.5	224.0	197.0	211.0	203.0	204.0	196.5	193.0	189.0	2445.0

圧搾量の拡張

- 今後、圧搾量の拡張は続き、輸出市場から国内市場へ豆は転用されるでしょう。
- 2023/24年の圧搾量のためにはさらに約110万ブッシェル、2024/25年には115万ブッシェルの豆が必要になるでしょう。
- 世界の需要を満たすためには、南米は、アメリカが抜けて生じた空白を埋めることが求められるでしょう。それができるかどうかは、天候、物流、政治によって左右される部分もあります。
- 数年にわたる不作から生産が回復すれば、圧搾と輸出の両方のニーズを十分に満たせるでしょう。
- **アメリカは、豆の主要輸出国であり続けるでしょう。**

皆様方、輸出業者にとって意味することとは

- 今年、アメリカの需要の大きな部分が、輸出市場から国内市場に移動するでしょう。これは、圧搾大豆の成長だけでなく南米の競合力の高まりにもよります。
- 今後、数年にわたる不作からアメリカの生産が回復すれば、圧搾と輸出の両方を支援するのに十分な豆が提供されるでしょう。
- 大豆ミール：国内需要の伸びは限定的であるため、アメリカの余剰大豆ミールの多くは輸出する必要があります。アメリカの圧搾大豆の利益率が大きくなれば、アルゼンチンが競争することは難しくなるでしょう。アメリカと競争するためには、アルゼンチンは、過度に強引な大豆ミールの割引を強いられるか、豆の圧搾から豆の輸出への転換を強いられる可能性が高いでしょう。

米国農務省 アメリカ大豆の供給と需要 (100万ブッシェルとエーカー)

	09/10	10/11	11/12	12/13	13/14	14/15	15/16	16/17	17/18	18/19	19/20	20/21	21/22	22/23	LONN 23/24	USDA 23/24	LONN 24/25
作付した面積	77.5	77.4	75.0	77.2	76.8	83.3	82.7	83.5	90.2	89.2	76.1	83.4	87.2	87.5	83.6	83.6	86.5
収穫した面積	76.4	76.6	73.8	76.1	76.2	82.6	81.7	82.7	89.5	87.6	74.9	82.6	86.3	86.2	82.8	82.8	85.6
収量・エーカー(ブッシェル)	44.0	43.5	41.9	40.0	44.0	47.5	48.0	51.9	49.3	50.6	47.4	51.0	51.7	49.6	49.4	49.9	52.0
供給																	
持ち込み	138	151	215	169	141	92	191	197	302	438	909	525	257	274	268	268	250
生産	3359	3329	3094	3042	3357	3928	3927	4296	4412	4428	3552	4216	4465	4270	4090	4129	4451
輸入	15	14	16	41	72	33	24	22	22	14	15	20	16	25	30	30	20
総供給量	3512	3495	3325	3252	3570	4052	4140	4515	4735	4880	4476	4761	4738	4569	4388	4428	4721
使用																	
压榨	1752	1648	1703	1689	1734	1873	1886	1901	2055	2092	2165	2141	2204	2212	2320	2300	2445
輸出	1499	1501	1365	1328	1638	1842	1942	2166	2134	1752	1679	2266	2158	1992	1690	1755	1750
種子／飼料	90	87	90	89	97	96	97	105	104	88	96	101	102	97	101	101	105
剰余	20	43	-2	5	10	50	18	42	5	39	12	-4	1	0	27	26	21
総使用量	3361	3280	3156	3111	3479	3862	3943	4214	4297	3971	3952	4504	4464	4301	4138	4182	4321
期末在庫	151	215	169	141	92	191	197	302	438	909	525	257	274	268	250	245	400
在庫／使用比	4.5	6.6	5.4	4.5	2.6	4.9	5.0	7.2	10.2	22.9	13.3	5.7	6.1	6.2	6.0	5.9	9.3

出典：米国農務省、世界農業観測ボード

米国農務省 アメリカ大豆の供給と需要 (10月—9月)(1000トン)

	09/10	10/11	11/12	12/13	13/14	14/15	15/16	16/17	17/18	18/19	19/20	20/21	21/22	22/23	23/24	23/24
														USDA	LONN	USDA
供給																
期首在庫	235	302	350	300	275	250	260	264	401	555	402	341	341	311	371	371
生産	41707	39251	41025	39875	40685	45062	44672	44787	49226	48814	51100	50565	51814	52493	54654	54154
輸入	<u>160</u>	<u>180</u>	<u>216</u>	<u>245</u>	<u>383</u>	<u>333</u>	<u>403</u>	<u>350</u>	<u>483</u>	<u>683</u>	<u>639</u>	<u>784</u>	<u>649</u>	<u>632</u>	<u>575</u>	<u>600</u>
総供給量	42101	39732	41591	40420	41343	45645	45336	45400	50109	50052	52142	51691	52804	53436	55600	55125
使用																
国内使用	30640	30301	31548	28969	29547	32277	33118	33420	35537	36212	37967	37674	38970	38402	39875	39425
輸出	<u>11160</u>	<u>9081</u>	<u>9743</u>	<u>11176</u>	<u>11546</u>	<u>13108</u>	<u>11954</u>	<u>11580</u>	<u>14016</u>	<u>13438</u>	<u>13834</u>	<u>13675</u>	<u>13524</u>	<u>14664</u>	<u>15325</u>	<u>15300</u>
総使用量	41800	39382	41291	40145	41093	45385	45072	45000	49554	49650	51801	51350	52493	53065	55200	54725
期末在庫	302	350	300	275	250	260	264	401	555	402	341	341	311	371	400	400
在庫／使用比	0.7	0.9	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.9	1.1	0.8	0.7	0.7	0.6	0.7	0.7	0.7
大豆ミール収量	47.61	48.05	47.98	47.47	47.17	47.36	47.28	46.95	47.35	46.82	47.03	47.39	46.91	47.31	47.11	47.09

出典：米国農務省、世界農業観測ボード

アメリカ農務省 アメリカ大豆の供給と需要
(10月—9月)(100万ポンド)

	09/10	10/11	11/12	12/13	13/14	14/15	15/16	16/17	17/18	18/19	19/20	20/21	21/22	USDA 22/23	LONN 23/24	USDA 23/24
供給																
持ち込み	2862	3406	2425	2540	1655	1165	1855	1687	1711	1995	1775	1853	2131	1991	1602	1602
生産	19614	18888	19740	19820	20130	21399	21950	22123	23772	24197	24911	25023	26155	26227	27215	27025
輸入	<u>104</u>	<u>159</u>	<u>149</u>	<u>196</u>	<u>165</u>	<u>264</u>	<u>287</u>	<u>319</u>	<u>335</u>	<u>397</u>	<u>320</u>	<u>302</u>	<u>303</u>	<u>376</u>	<u>375</u>	<u>400</u>
総供給量	22580	22453	22314	22556	21950	22828	24092	24129	25819	26590	27006	27177	28590	28594	29192	29027
使用																
国内使用	15814	16795	18310	18687	18908	18959	20162	19862	21380	22874	22317	23314	24825	26614	27250	27100
バイオ燃料	1680	2737	4874	4689	5010	5039	5670	6200	7134	7863	8658	8920	10348	12400	13000	12800
輸出	<u>3360</u>	<u>3233</u>	<u>1464</u>	<u>2164</u>	<u>1877</u>	<u>2014</u>	<u>2243</u>	<u>2556</u>	<u>2443</u>	<u>1940</u>	<u>2837</u>	<u>1731</u>	<u>1773</u>	<u>378</u>	<u>400</u>	<u>350</u>
総使用量	19174	20028	19774	20850	20785	20973	22405	22418	23823	24815	25154	25046	26599	26992	27650	27450
期末在庫	3406	2425	2540	1705	1165	1855	1687	1711	1995	1775	1853	2131	1991	1602	1542	1577
在庫／使用比	17.8	12.1	12.8	8.2	5.6	8.8	7.5	7.6	8.4	7.2	7.4	8.5	7.5	5.9	5.6	5.7
油収量	11.20	11.58	11.51	11.80	11.67	11.24	11.61	11.59	11.43	11.60	11.46	11.73	11.83	11.82	11.73	11.75
ディケーター現金決済分	35.95	53.20	51.90	47.13	38.23	31.60	29.86	32.48	30.04	28.26	29.65	56.87	72.98	65.26		61.00

出典: 米国農務省、世界農業観測ボード